

会場◆橘寺 往生院

(奈良県高市郡明日香村橘 532 番地)

※堂ノ前駐車場より徒歩 3 分

※近鉄「飛鳥」駅または近鉄「橿原神宮前」駅から、明日香周遊バス「川原」または「岡橋本」下車、徒歩約 3 分

※近鉄「岡寺」駅または近鉄「飛鳥」駅から徒歩約 30 分、近鉄「橿原神宮前」駅東出口から徒歩約 40 分

※お車でご来場の方へ

参詣者用駐車場には駐車せずに、

堂の前駐車場をご利用くださいますようお願い申し上げます。

演奏会へのご来場のお客様は駐車料金が無料になります。

路上駐車は交通事故を誘発する恐れがありますのでおやめください。

※最寄駅からタクシーのご利用をお勧めします。



田植えの頃って 飛鳥川の辺に、ホタルっているのかな～
古来よりホタルって死者の魂を運ぶって聞いたことがあるけど、、、
記紀にある、イザナキ、イザナミの物語は、
ギリシャ神話のオルフェオとエウリディーチェに似ているよね！
愛する人の死を嘆き、黄泉の国にまで逢いに行きたくなる気持ちは
みんな同じなのかなあ
お昼の催しだけど、ホタルの季節を感じて
天上と下界の音楽を楽しんでね！

吉竹百合子 チェンバロ 編曲
大阪音楽大学音楽学部卒業、同大学教育助手（西洋古楽演習）を経て、ヴェネツィアにてイタリア・チェンバロ協会マスターコース修了。ソロリサイタル開催。様々なオーケストラとチェンバロ協奏曲を共演。大阪音楽大学公開講座、丹波の森国際音楽祭、聖ラウレンティ教会やブラームス音楽院（ドイツ）など各地の公演に出演。オペラ、オラトリオ、バロックダンスなど様々な公演において、ソロ及び通奏低音奏者として活動。芦屋チエンバロを囲む会、京都月光堂古楽科、宝塚ミュージックリサーチチエンバロ科各講師。

スペシャルゲスト 中川令子 ソプラノ
東邦音楽大学声楽科卒業。アジアクラシックコンサート全部門で最優秀賞受賞。多数のオペラに出演。オーケストラとの共演も多く安定した美声と華やかな舞台姿が評価されている。地域との交流も大切に胎教コンサート（帯解寺）、東日本大震災復興支援チャリティコンサートは毎年行っている他、自宅で童謡の会やサロンコンサートも行っている。第九を立ち上げ主催、ソリストとしても活躍。関西二期会正会員。奈良県芸術音楽協会、橿原音楽協会会員。女声合唱高田ハーモニー、混声合唱団コーロ・オーレ指導者。ミュージックサロン Nakaawa 主催

出演者略歴

赤坂放笛 リコーダー
バロック・オーボエ

相愛大学音楽学部器楽学科（古楽器専攻）でバロック・オーボエを学び各地で演奏活動を行う。88-02 年の 14 年間重要無形文化財総合認定者の安東伸元師の下で狂言を修行。その間に学校公演や海外公演に数多く出演。03 年春、「そう楽舎」を立ち上げ、身近に楽しめる「西洋古楽器による小演奏会シリーズ」を継続中。現在、その楽舎主宰。東京リコーダー協会、(学)高槻中学校講師。

池内修二 ヴィオローネ

大阪芸術大学演奏学科卒業。宮澤敏夫、フランクフルト音楽大学ギンター・クラウス各氏に師事する。倉敷音楽祭、富士山麓音楽祭、やまなみ音楽祭等に参加。元大阪フィルハーモニー交響楽団コントラバス奏者。現在大阪芸術大学演奏学科非常勤講師。近年はオリジナル楽器の演奏、研究も意欲的に行っている。

中井由美 笙

奈良教育大学中学校音楽課程を卒業。ピアノを田中紘二、古川由美、通奏低音を青木好美、各氏に師事。神戸市小学校音楽専科、奈良県中学校音楽教諭を経て、現在 奈良県小学校音楽専科教諭。南都楽所の研修生を経て、雅楽を奨励した聖徳太子にちなみ斑鳩町に設立された斑鳩雅楽会に所属。

そう楽舎《2003 年 4 月設立》

主に盛期バロックのピリオド楽器による演奏会を企画制作している、任意の団体。

2003 年から現在に至るまで、京阪神を中心に様々な会場にて「西洋古楽器による小演奏会シリーズ」を継続、今回の橘寺公演にて 170 回を迎える。

2009 年から 2012 年まで、大阪市の現代芸術創造支援事業において事業委託を請け負う団体として採択され、本公演と連動したワークショップ含め計 11 公演を、日本基督教団浪花教会や大阪市中央公会堂、国立文楽劇場、大阪歴史博物館などで開催。2013 年から現在までの毎年、大阪市の助成を受け、登録有形文化財の川口基督教会や大阪歴史博物館、大阪市中央公会堂その他会場にて開催、今年 2023 年 8 月にも開催予定。

このほか、教育機関の芸術鑑賞会、美術館公演、「奈良県大芸術祭」、「ミュージックフェストなら」、複数回にわたるドイツ演奏ツアーなど様々な舞台上で精力的な活動を展開し続けている。